

平成27年度研究課題一覧

三重県農業研究所

No.	研究課題名 (主担当課・室名)	研究期間
フード・循環研究課		
1	骨粗鬆症等に対応した健康食品開発	H24～27年
2	ビタミンK高含有茶葉を用いた機能性食品の開発	H27～31年
3	医学的エビデンスのある骨粗鬆症対応商品「抗ロコモ緑茶」とその関連商品の開発	H27～29年
4	県内産アズキを活用した健康食品の開発	H27～31年
5	生産コストの削減に向けた効率的かつ効果的な施肥技術の開発	H27～31年
6	生産コストの削減に向けた有機質資材の活用技術の開発	H27～31年
7	温暖化適応・異常気象対応のための研究開発	H27～28年
8	高品質青ネギの安定生産技術の確立	H27～28年
9	石灰窒素を用いた大豆収量向上施肥技術の確立	H27～28年
10	亜臨界水処理有機液肥による地域内有機質資源循環農業システムの構築	H25～29年
11	麦類で増加する黒節病などの種子伝染性病害を防ぐ総合管理技術の開発	H25～27年
12	大規模水田経営におけるICTを活用した精密生産管理及び営農支援システムの開発	H27年
地域連携研究課		
13	農作物被害を軽減するための包括的な獣害対策技術・手法の確立	H24～27年
14	ICTを用いたシカ、イノシシ、サルの防除、捕獲、処理一貫体系技術の実証	H26～27年
15	企業等と連携した獣害軽減のための商品や調査方法の開発	H27年
16	農地集積情報等による集落経営育成手法の確立	H23～27年
17	新たな農業の担い手発掘事業	H25～27年
18	農福連携・障がい者雇用推進事業	H24～27年
19	移植翌年に収穫可能なニホンナシ根圏制御栽培法による省力多収技術体系の実証	H26～27年
20	狙ったカキ果実のみを残す省力的な薬剤着果管理法の開発	H27年
21	ナシ「幸水」のボルドー液処理による無受粉省力技術の確立	H27年
22	特産果樹における新品種等の有望性評価および安定生産技術の確立	H27年
23	新農薬の実用化に関する研究	H27年
農産物安全安心研究課		
24	ミナミアオカメムシの分布域変動とその予測	H24～27年
25	土壌消毒剤低減のためのイチゴ炭疽病、萎黄病の診断法の開発	H25～27年
26	薬剤抵抗性菌未発生地域における防除体系の確立と効果検証(QoI剤)	H26～28年
27	有用微生物や抵抗性台木を利用した土壌病害および線虫害の防除技術の開発	H26～30年
28	麦類・大豆の多収阻害要因の解明と改善指標の開発に基づく安定多収生産技術の確立	H27～29年
29	食の安全・安心確保対策病害虫防除推進事業	H23年～

No.	研究課題名 (主担当課・室名)	研究期間
30	新農薬の実用化に関する研究	~ H27年 ~
農産研究課		
31	高温障害に強く各種病害に抵抗性を有する高品質・多収の中晩生水稲品種の開発	H27 ~ 29年
32	硬質小麦タマイズミの縞萎縮病と穂発芽抵抗性を強化した「スーパータマイズミ」の開発	H26 ~ 29年
33	イネのDNAマーカー選抜育種支援システムの構築(いもち病に強い三重23号作出)	H25 ~ 29年
34	実需者等のニーズに応じた加工適正と広域適応性を持つ大豆品種等の開発	H26 ~ 30年
35	東海・三重における湿害回避技術を用いた水稲・小麦・大豆による大規模個別型水田高度輪作体系の実証(温暖地水田輪作)	H26 ~ 27年
36	麦類・大豆の多収阻害要因の解明と改善指標の開発に基づく安定多収生産技術の確立	H27 ~ 31年
37	台風常襲地帯における安定多収栽培技術の確立と現地実証(稲WCS)	H27 ~ 31年
38	国産コムギの高品質・安定生産を実現する省力的施肥技術の開発	H27 ~ 28年
39	高速汎用播種機の播種試験	H27 ~ 29年
40	水田転換畑を活用した高栄養飼料作物生産技術の確立	H26 ~ 27年
41	竹成米の特性を受け継いだ新品種の開発	H26 ~ 28年
42	原種及び奨励品種決定調査事業 優良品種の選定	~ H27年 ~
43	新農薬の実用化に関する研究	H27年
44	飼料用稲優良品種選定調査	H27年
45	飼料用米の高品質安定生産技術および効率的流通保管技術の確立	H27 ~ 29年
46	機能性ゴマ新品種の県内栽培適性の把握と栽培方法の確立	H27年
47	水稲における塩害回避対策技術の開発	H27年
野菜園芸研究課		
48	トマトのオミクス利用による新世代栽培技術開発	H26 ~ 31年
49	半閉鎖型管理(SCM)による施設果菜・花き類の生産性向上技術の実証研究	H26 ~ 27年
50	施設園芸の新しい匠を支援するシステムの開発に向けたフィージビリティスタディ	H27年
51	実需者のオーダーに的確に対応する新しい野菜生産システムの開発	H24 ~ 27年
52	植物工場パイロット事業(県単・財収分)	H27年
53	三重県オリジナル種子繁殖型品種の開発	H27 ~ 29年
54	種子イチゴイノベーションに向けた栽培体系と種苗供給体制の確立	H25 ~ 27年
55	植物工場を利用したイチゴ生産による福島県川内村の震災復興	H25 ~ 27年
花植木研究課		
56	薬用作物産地形成のための増殖法・栽培法の検討	H26 ~ 28年
57	花き花木ブランド作出のための遺伝資源の探索と利用	H27年
58	三重県が保有する古典園芸植物の商品化	H27年
59	新農薬の実用化に関する研究	H27年

No.	研究課題名 (主担当課・室名)	研究期間
茶業研究室		
60	伊勢茶等を活用した機能性・高付加価値商品の開発	H24～27年
61	茶育成系統評価試験	H27年
62	実需者の求める色・香味・機能性成分に優れた茶品種とその栽培・加工技術の開発	H26～30年
63	被覆茶需要に応える簡易な樹体診断法と効率的被覆作業による高品位安定生産体系の確立	H27～29年
64	手軽に楽しめる「かぶせ茶」を用いたEasy抹茶加工法の開発	H27～29年
65	農産物輸出促進のための新たな防除体系の確立・導入事業	H27年
66	恒常的光制限下におけるチャの生育反応評価	H27年
67	大台オンリーワン紅茶の開発	H27年
68	発酵茶の製造にかかる品質向上技術の探索	H27年
69	茶園に利用可能な未利用資源の探索	H27年
70	新農薬の実用化に関する研究	H27年
71	輸出対応型産地育成支援事業	H27年
伊賀農業研究室		
72	温暖化の進行に伴い発生が助長するごま葉枯病に対する抵抗性品種・系統の開発	H27～31年
73	県内実需者が求める新しい大豆品種の適性試験	H27年
74	菌核病を抑制するナタネ安定生産技術の開発	H25～27年
75	伊賀米の高品質安定生産を支える栽培技術の確立	H27年
76	新たな販売形態「粒ブドウ」出荷を実現する省力生産・貯蔵技術の確立	H26～28年
77	新農薬の実用化に関する研究	H27年
78	稲麦二毛作普及促進・農薬安全性調査事業	H27年
紀南果樹研究室		
79	みえフードイノベーション総合推進事業 東紀州フルーツ商品の開発	H24～27年
80	マルドリ方式・ICTなどを活用した省力的な高品質カンキツ生産技術体系とその実現のための傾斜地における圃地整備技術の実証	H26～27年
81	みえブランドカンキツ品種の産地強化支援技術の開発	H27年
82	カンキツ系統適応性検定試験	H27年
83	シマサルナシの産地ブランド発掘事業	H26～27年
84	新農薬の実用化に関する研究	H27年
85	みえの食バリューチェーン構築事業 三重県産ウンシュウミカンの機能性表示支援	H27年